

不具合回避方法のご案内

FL1E 形スマートリレーベースモジュール

FL1E 形スマートリレーベースモジュール（バージョン 2、3）に下記の不具合を確認しましたので、回避方法をご案内いたします。

不具合内容

ベースモジュール本体のシステムメニューから、（その本体の）時計を設定する際、下記の日付を設定できません。

- ・うるう年でない年の 2 月 9 日
- ・うるう年でない年の 2 月 19 日

対象ベースモジュール

- FL1E-H12RCA（バージョン 2、または 3）
- FL1E-H12RCC（バージョン 2、または 3）
- FL1E-H12RCE（バージョン 2、または 3）

- ※1. FL1E-H12SND では時計機能がないため、本不具合は発生いたしません。
- ※2. バージョン 4 以降の FL1E 形スマートリレーベースモジュールでは本不具合は発生いたしません。

＜バージョン番号の確認方法＞

バージョン 2 の場合、 $\frac{X|3}{4|5}$ と印字されています。

バージョン 3 の場合、 $\frac{X|4}{5|6}$ と印字されています。

対 策

回避方法 1：WindLGC を使って時計を設定してください。

回避方法 2：【対象ベースモジュール】のシステムメニューから時計を設定する場合、以下の手順で設定することにより、本不具合を回避することができます。

例えば、2010 年 2 月 9 日を設定する場合

- 1) 西暦 に“2008”を設定する。（←西暦にうるう年を設定します。）
- 2) 月 に“2”を設定する。
- 3) 日 に“9”を設定する。
- 4) 1) で設定した西暦を“2010”に再設定する。